

平成25年度予算見積調書

課室名：公園スタジアム課
 担当名：公園計画・事業担当
 内線：5399

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B18	こども動物自然公園ECO-Zoo整備事業費		一般会計	土木費	都市計画費	公園費	公園等施設整備費		
事業期間	平成24年度～平成26年度	根拠法令	都市計画法、都市公園法		戦略項目	09 新エネルギー埼玉モデルの構築			
					分野施策	040203 再生可能エネルギー活用の推進			
1 事業の概要 東松山市におけるエコタウンプロジェクトを推進するため、年間70万人が来園するこども動物自然公園の省エネ・創エネを推進するとともに、次世代を担う子どもたちがエコを学ぶ場として活用する。			5 事業説明						
(1) 工事費 96,843千円			(1) 事業内容						
			ア 建築設備工事のための設計 6,843千円						
			イ コアラ舎等飼育展示のエコ化整備 60,000千円						
			コアラ舎(ソーラーパネル、高効率冷暖房、高気密化等)						
			ペンギンヒルズ(ソーラーパネル)						
			ウ 園内移動電動バスの導入 30,000千円						
			電動バスの新規購入及び充電設備の整備						
			(2) 事業計画						
			平成24年度 カピバラ温泉のエコ化、LED照明の整備 等 19,380千円						
			平成25年度 建築設備工事実施設計、飼育展示等施設のエコ化整備(コアラ舎、ペンギンヒルズ)、園内移動電動バスの導入 96,843千円						
			平成26年度 建築設備工事実施設計、飼育展示等施設のエコ化整備(小動物コーナー、なかよしコーナー)公園管理等施設のエコ化整備 等 98,000千円						
			(3) 事業効果						
			ア 公園におけるエネルギー購入量の削減(目標：50%以上)						
			イ エコ学習施設化及び環境プログラム実施等により年間入園者の増加(目標：年間10万人増)						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)			(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況						
			協働(県民・企業)による取組を24年度から展開						
			・コンペによる企業等からの提案競争						
			・電動バスの割引チケット発売の検討						
3 地方財政措置の状況 地域活性化事業債									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
決定額	96,843	県 債					843	96,843	
前年額	0						0		